

瀬戸内海環境保全特別措置法に基づく
事前評価に関する書面

〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号

株式会社大阪産業

代表取締役 浪速 花子

申請者の住所及び氏名
(法人にあつては所在地、名称、代表者氏名) を記載

1 工場又は事業場の概要

工場又は事業場の名称	第一マンション（仮称）
工場又は事業場の所在地	〇〇市△町〇丁目△番△号
処理対象人員	600人
排出水の量	通常120m ³ /日、最大120m ³ /日
汚水等の処理の方法	建設省告示第1292号 第11 第2号（第6 第4号） （長時間ばっ気+接触酸化・砂ろ過 方式）

2 許可申請の概要及びその理由

マンションの建設に伴い、600人槽の浄化槽を設置する。

3. 工場又は事業場の各排水口における排出水の汚染状態の通常の値及び最大の値、当該排出水の一当たりの通常の量及び最大の量並びに当該排出水の汚濁負荷量

排水口	区分 項目	現状				設置(変更)後				負荷量の増減 (kg/日)	
		水量・水質		負荷量(kg/日)		水量・水質		負荷量(kg/日)		通常	最大
		通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大		
NO1	排水量 (m ³ /日)					120	120				
	pH (—)					7.0	6.1~8.2				
	BOD (mg/L)					10	15	1.200	1.200	+1.200	+1.200
	COD (mg/L)					15	20	1.800	1.800	+1.800	+1.800
	SS (mg/L)					30	40	3.600	3.600	+3.600	+3.600
	T-N (mg/L)					10	10	1.200	1.200	+1.200	+1.200
	T-P (mg/L)					1.0	1.0	0.120	0.120	+0.120	+0.120
	n-Hex抽出物質 (mg/L)					5.0	10	0.600	0.600	+0.600	+0.600
	大腸菌群数(個/cm ³)					0	3000	-	-	-	-
	アンモニア等(mg/L) NO ₂ +NO ₃ +0.4NH ₄					6.0	6.0	0.720	0.720	+0.720	+0.720
NO2											
総合	排水量 (m ³ /日)					120	120				
	pH (—)										
	BOD (mg/L)							1.200	1.200	+1.200	+1.200
	COD (mg/L)							1.800	1.800	+1.800	+1.800
	SS (mg/L)							3.600	3.600	+3.600	+3.600
	T-N (mg/L)							1.200	1.200	+1.200	+1.200
	T-P (mg/L)							0.120	0.120	+0.120	+0.120
	n-Hex抽出物質 (mg/L)							0.600	0.600	+0.600	+0.600
	大腸菌群数(個/cm ³)							-	-	-	-
	アンモニア等(mg/L) NO ₂ +NO ₃ +0.4NH ₄							0.720	0.720	+0.720	+0.720

備考：最大負荷量 (kg/日) = 最大排水量 (m³/日) × 通常水質 (mg/L) × 10⁻³

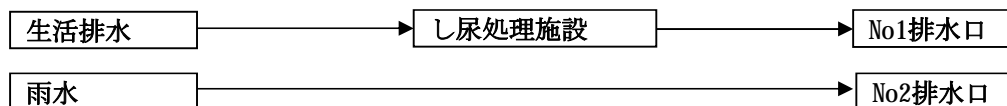
通常負荷量 (kg/日) = 通常排水量 (m³/日) × 通常水質 (mg/L) × 10⁻³

4. 工場又は事業場の排水口の位置及び数並びに汚水等の処理系統

(1) 排水口の位置及び数

別図2のとおり 2本（うち雨水専用 1本）

(2) 汚水等の処理系統



5. 工場又は事業場の排水口周辺の公共用水域について定められている水質汚濁に係る環境基準その他の水質汚濁に係る環境保全上の目標に関する事項

(1) 排水経路（別図1参照）

排出先の河川・海域名	△△水路	××川	
環境基準点	—	××橋	
環境基準類型	—	C、生物B	

(2) 人の健康の保護に関する環境基準

項目	基準値	項目	基準値
カドミウム	0.003 mg/L以下	1,1,2-トリクロロエタン	0.006 mg/L以下
全シアン	検出されないこと	トリクロロエチレン	0.01 mg/L以下
鉛	0.01 mg/L以下	テトラクロロエチレン	0.01 mg/L以下
六価クロム	0.05 mg/L以下	1,3-ジクロロプロペン	0.002 mg/L以下
砒素	0.01 mg/L以下	チウラム	0.006 mg/L以下
総水銀	0.0005 mg/L以下	シマジン	0.003 mg/L以下
アルキル水銀	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02 mg/L以下
P C B	検出されないこと	ベンゼン	0.01 mg/L以下
ジクロロメタン	0.02 mg/L以下	セレン	0.01 mg/L以下
四塩化炭素	0.002 mg/L以下	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10 mg/L以下
1,2-ジクロロエタン	0.004 mg/L以下	ふっ素（※）	0.8 mg/L以下
1,1-ジクロロエチレン	0.1 mg/L以下	ほう素（※）	1 mg/L以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 mg/L以下	1,4-ジオキサン	0.05 mg/L以下
1,1,1-トリクロロエタン	1 mg/L以下		

（※）海域については、ふっ素及びほう素の基準値は適用しない。

(汚濁負荷量が増加する場合の例)

(1) 周辺公共用水域の水質の現況

測定年月日 ○年6月1日及び○年6月15日(2日間)

測定機関名 関西環境コンサルタント(株)

分析機関名 大阪環境分析

(河川域)

水域名	測定点	項目		流量 (m ³ /日)	pH (—)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	n-Hex 抽出物質 (mg/L)	大腸菌 群数 (MPN/100mL)	硝酸性窒 素及び亜 硝酸性窒 素 (mg/L)	
		日時												
△△水路	B 直下流	6月1日	9:45	1500	7.6	10	20	8	3.2	0.27	0.8	9700	2.0	
			12:30	1300	7.6	9.0	16	9	3.8	0.27	<0.5	9800	1.9	
			15:30	2000	7.3	23	66	10	3.2	0.24	<0.5	9000	2.1	
		平均	1600	7.3~7.6	14	34	9	3.4	0.26	0.6	9500	2.0		
	6月15日	10:10	2200	7.5	14	22	24	4.2	0.65	<0.5	9300	1.8		
		13:37	2000	7.6	16	18	10	4.2	0.95	0.6	9800	2.2		
		15:22	1800	7.6	12	20	8	6.0	2.00	0.7	9400	2.0		
		平均	2000	7.5~7.6	14	20	14	4.8	1.20	0.6	9500	2.0		
	総平均				1800	7.3~7.6	14	27	12	4.1	0.73	0.6	9500	2.0
	××川	D ○○川合流直後	6月1日	10:50	18000	7.7	1.5	5.2	2	1.4	0.19	<0.5	4700	1.7
12:53				17000	8.0	1.9	5.4	2	1.4	0.20	<0.5	4800	1.6	
15:45				16000	7.9	2.0	6.2	2	1.7	0.21	<0.5	5500	1.5	
平均			17000	7.7~8.0	1.8	5.6	2	1.5	0.20	<0.5	5000	1.6		
6月15日		10:30	16000	8.0	1.7	4.8	3	1.7	0.30	<0.5	4700	1.5		
		13:59	8700	8.0	1.8	5.5	4	2.1	0.32	<0.5	4800	1.6		
		16:10	11000	7.9	1.9	6.5	5	2.2	0.34	<0.5	5500	1.7		
		平均	11900	7.9~8.0	1.8	5.6	4	2.0	0.32	<0.5	5000	1.6		
総平均				14450	7.7~8.0	1.8	5.6	3	1.8	0.26	<0.5	5000	1.6	

(以下省略)

本例は、測定日数が2日の場合の例です。
測定点は、代表例として2箇所のみを記載しています。

(2) 当該水域の現況に関する事項

- ① ××川の上流で○○市が上水道の水源として取水している。
- ② ××川は、農業用水として利用されている。
- ③ ××川は、漁業権が設定されている。

(水質予測の計算例)

周辺公共用水域の水質の変化の程度

地点名 (B 直下流)

$$S' (\text{BOD}) = \frac{14 \times 1800 + (10 \times 120 - 0)}{1800 + (120 - 0)} = 13.75$$

$$S' (\text{COD}) = \frac{27 \times 1800 + (15 \times 120 - 0)}{1800 + (120 - 0)} = 26.75$$

・・・以下省略・・・

地点名 (D ○○川合流直後)

$$S' (\text{BOD}) = \frac{1.8 \times 14450 + (10 \times 120 - 0)}{14450 + (120 - 0)} = 1.868$$

$$S' (\text{COD}) = \frac{5.6 \times 14450 + (15 \times 120 - 0)}{14450 + (120 - 0)} = 5.677$$

以下、上記と同様に、地点ごと・測定項目ごとに計算してください。

8. その他当該特定施設の設置が環境に及ぼす影響についての事前評価に関して参考となるべき事項

(1) 特定施設の管理体制

○○メンテナンス(株)に委託 週1回点検

(2) 汚水処理施設の管理体制

同上

(3) 排出水の分析

pH、BOD、COD、SS：週1回

T-N、T-P：月2回

n-Hex抽出物質、大腸菌群数、アンモニア等：月1回

○○分析センターに委託

(4) 用途地域

第1種中高層住居専用地域

(5) その他参考となる事項

特になし